

(児童生徒用)

☆「日常生活や社会とのつながり」の視点で振り返る (モデル一覧)

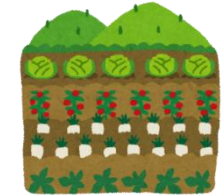
1 身の回りの事象と知識を関連付けて振り返る

学習内容と日常生活でみられる事象と結びつけて振り返る。例えば、雷(静電気の放電現象)、電気ポット(電流から熱へのエネルギー変化)など。



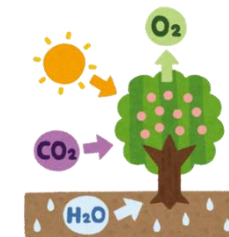
2 日常生活の問題と知識を関連付けて振り返る

学んだ理科の知識が日常生活の問題にどのように活用できるかを振り返る。例えば、電気エネルギーを節約するための方法(エネルギー変換のしくみ)や土壌の改良(中和の性質)など。



3 未来の技術や発展と知識を関連付けて振り返る

今学んでいる科学的な法則が将来の技術や発展にどのように影響を与える可能性があるかを振り返る。例えば、空気中の二酸化炭素を還元する方法はないか、雷の放電現象を電気としてためる方法はないかなど。



4 環境や生態系と知識を関連付けて振り返る

学んだ理科の知識が地球環境や生態系とどのように関連しているかを振り返る。例えば、自然環境の保全(地球温暖化、砂漠化等)や動植物の生態系のバランス(食物連鎖)など。



5 デザインや製品と知識を関連付けて振り返る

身の回りの製品やデザインがどのような科学的法則に基づいて作られているかを振り返る。例えば、無接触充電器(電磁誘導のしくみ)やFCVの自動車(燃料電池のしくみ)など。

